

えくぼゆめ子ども交流発表会 2022

えくぼ

〒691-0001 島根県出雲市平田町 290

助成事業の概要

《えくぼ ゆめ子ども交流発表会 2022》は” 未来を担う子どもたちに大きな夢を” を目的として開催したもので、島根県内で活動している子どもたちに呼びかけ、約 60 名の子どもたちがそれぞれに約半年間、それぞれに練習を重ねて、発表していただきました。今年は、特別ゲストとして東京からプロのピアニスト『ピアニスト May』さんをお呼びして、ピアノの実技指導や簡単な音楽理論そして、プロならではの演技演技でとても有意義な研修事業となりました。

開催日時

2022 年 10 月 2 日日曜日 12 時開場 13 時開演

開催場所

出雲市塩冶町有原 出雲市民会館大ホール

事業の成果

この『えくぼゆめ子ども交流発表会』は島根県内で活動しているグループに呼びかけて仲間を募り、練習を重ねて 10 月の発表会で発表していただきます。まずは参加者募集のチラシを作成し仲間を募り、練習を重ねていきます、今年は 16 回にわたり練習会場を視察し、完成度の調査していきました。どこのグループも熱心で、今年の猛暑の中、汗びっしょりで猛練習姿を見ては元気をいただきました。

コロナ感染拡大で一時は練習をお休みする子どももいましたが、発表会までこぎつけました。

上級生が下級生を指導して、” ハイ” とはきはき

と返事をしては習っていく姿はなんとも感動と勇気をもらいました。

そして本番ではあの素晴らしい大きな舞台では堂々と熱演し入場者からは盛大な拍手をいただきながらはつらつと演じ切りました。中でもピアノ演奏では、東京からのピアニストこの方はショパンコンクールの審査員、三人の子どもは、必死に演奏しアドバイスをいただいていた。

この三人はコンクールに出場する子どもたちでコンクールではきっと上位入賞まちがいなしと思われます。

この発表会での効果

- (1) プロのピアニストから演技指導
- (2) 練習の成果を大舞台で発表ができ、音響の効果・有効活用舞台のスムーズな出入り方法
- (3) 出演者同士・出演者の父兄との親睦が図られた
- (4) 地域に眠る伝統文化の発掘と継承につながった
- (5) 観客に子どもの元気いっぱいの演技で元気と勇気を与えることができた
- (6) 音楽の効果を引き出し、脳の活性化など身体機能に大きな効果が生まれた
- (7) えくぼの会員も立派な舞台で演奏ができ、今後の活動に自信と勇気を与えることができた
- (8) 子供に大きなに夢と自信と勇気と元気と達成感を与えた

このような効果のたくさんある発表会は毎年継続して行っていきたくと思いますが、なにぶんにも

会場費等の経費が掛かり、資金不足が問題です、今後も資金援助を受けながら将来を担う子どもたちに大きな夢を与えるよう活動していきます。

成果の広報・公表

- (1) 平田ケーブルテレビ・出雲ケーブルテレビでの予告放送
- (2) 出雲市・平田町・斐川町・佐田町・大社町の家庭へチラシ 28,000 部を新聞折り込み
- (3) 地域の新聞社や放送局へ記事提供し、予告記事 本番記事を提供し 掲載依頼
- (4) 各地の事業サロン出演時にチラシ配布と告知予告
- (5) 図書館・市役所・病院・スーパー・薬局など人の集まる場所にポスター貼付とチラシ配布
- (6) 各公民館へポスター・チラシの配布
- (7) 平田ケーブルテレビでは本番を収録しその一部を一時間おきに放送された

今後の展開

昨年から取り組んだ【えくぼゆめ子ども交流発表会】今年で 2 回目を迎えました。

今年は島根県内から 61 名の子供が参加し、熱演を繰り広げました。

4 月から練習を開始、今夏のあの暑い中、全身汗びっしょりでの練習、あの厳しい練習があつてこそ 10 月のすばらしい本番の演技ができました。

練習のおかげで技術の向上はもちろんのこと、礼儀作法・挨拶もよくできるようになりました

今年は特別ゲストの実技指導もあり、子どもに大きな夢を与えたことには間違いありません

来年も 2023 年 10 月 1 日曜日の開催が決定しております。出演する子どもたちも大体決定しております。出演したい子どもたちはたくさんお

ります、やはり大舞台での発表を期待しているようです。来年も特別ゲストの予定があります、東京パラリンピック閉会式でピアノソロの方を考えております、あの方は指は 10 本ありますが、ピアノの前に座ると指が委縮して 7 本しか動きません、7 本指のピアニスト として有名な方です。子どもたちに指は動かなくてもピアノは弾けるよ と勇気と希望を与える素晴らしい発表会を計画しております。

このような 子どもたちに大きなゆめと希望を与えられる発表会は素晴らしいと思います。

そして来場された、幼児から高齢者までの方に感動と勇気を与えられた発表会ずーと継続していきます。